

人口減少対策戦略本部（令和5年度第3回） 会議次第

日時：令和5年11月27日（月）

場所：（持ち回り協議）

1. 開会

2. あいさつ

3. 議題

（1）人口減少対策の検討について

庄原ファンクラブ × 若者の呼び込み = 「〇〇留学（仮）」の取り組みについて

→別紙資料のとおり

→予算額の精査・目標人数の設定について再度検討

（2）今後のスケジュールについて

①第4回戦略本部会議（12月）

→新年度予算要求内容確認

②予算発表（2月）

4. 閉会

令和5年度人口減少対策戦略本部構成員名簿

NO	所属・職名	名前	備考
1	市長	木山耕三	
2	事務担当副市長	大原直樹	
3	事業担当副市長	矢吹有司	
4	総務部長	島田虎往	
5	生活福祉部長	岡本 貢	
6	企画振興部長	加藤武徳	
7	環境建設部長	石原博行	
8	防災・災害事業監	森山泰人	
9	教育部長	荘川隆則	
10	人口減少対策戦略プロデューサー	梅木敏明	

事務局

NO	所属・職名	名前	備考
1	企画振興部企画課長	田部伸宏	
2	企画振興部いちばんづくり課	足羽幸宏	
3	企画振興部いちばんづくり課	世良 望	

令和6年度 人口減少対策事業

重点施策・新規・拡充区分
掲載された特定計画

新規事業

事業番号

(単位:千円)

予算科目	会計	款	項	目	事業	事業名	担当課
						〇〇留学(仮)事業	いちばんづくり課
全体事業		当年度事業			施策事業の概要		施策事業の必要性・効果等
事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 0		事業費 32,101 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 2,000 一般財源 30,101			(1)趣旨 「〇〇留学(仮)」とは、中国山地に囲まれた里山地帯が広がる広島県庄原市で、庄原ファンクラブ事業の一環として行う、若者が仕事や普段の暮らしに挑戦できる就労型の体験プログラムである。庄原市には、人が生きてくための「水」「食料」「木材」等の資源があり、伝統的な暮らしや生産活動…「里山暮らし」によって、これらの資源を大切に守ってきた。しかし、人口減少・少子高齢化の急速な進展により、地域の維持や地域産業の担い手が不足しており、このままでは、地域活力がさらに低下し地域維持が不可能になってしまう。さらに、県内はもとより、日本全国に誇れる本市の地域資源を失ってしまう恐れがある。そこで、「〇〇留学(仮)」事業を実施し、全国の若者に本市を「知ってもらい・来てもらい」仕事や里山暮らしに挑戦・体験することを通じて、参加者と市、地域の人達と一緒に活性化に向けた取り組みを進めるとともに、本市への移住を促し「選んでもらう」(移住してもらう)ことで、人口減少に歯止めをかけることをめざす。 (2)里山留学(仮)の対象者 若者(対象は18歳から29歳で大学生も可能)都市圏等からの参加を対象とする。 (3)里山留学(仮)の期間及び位置づけと予算額 ①お試し里山留学(仮)→2泊3日 参加者は市が主催する試しの体験イベントの参加者として位置づけ、委嘱は行わない。 3,934千円(特交1,000千円・地域活性化セクター助成金2,000千円) ②里山留学インターン(仮)→3か月 地域おこし協力隊インターンとして市が委嘱する。 15,415千円(特交15,400千円) ③里山留学(仮)→1年間 地域おこし協力隊員として市が委嘱する。 11,900千円(特交7,000千円) 計31,101千円(特交23,400千円・地域活性化セクター助成金2,000千円)		第1ステップ(R5~R6)45人呼び込み ◆受け皿となる事業者等との調整 ◆実施要綱等の整理・制定 ◆お試し里山留学(仮)2泊3日(目標:20人)(第1優先実施) ◆里山留学インターン(仮)3カ月のプログラムの試行実施(目標:各20人)(第2優先実施) ※一度に3つのプログラムを実施するのではなく、段階的に里山留学につなげる。参加状況や受入状況をふまえながら… ◆里山留学(仮)の1年間のプログラムを作成・調整・試行受入(目標:5人) 第2ステップ(R7)100人呼び込み ◆お試し里山留学(仮)・里山留学インターン(仮)のプログラムを本格実施(目標:各40人) ◆里山留学(仮)のプログラムの試行実施(目標:20人) 第3ステップ(R8~)100人+α呼び込み ◆お試し里山留学(仮)・里山留学インターン(仮)のプログラム実施 ◆里山留学(仮)1年間のプログラムの本格実施 ◆実施状況を検証し各プログラムの受入れ人数増を検討 ステップを踏みながら取り組みを進め… 年間100人、10年で1,000人を受け入れる。 そのうち10%の100人を定着させる。
前年度事業(当初)		節・細節 0701 840 0801 500 1106 870 1201 17,190 1301 5,026 1305 6,825 1701 750 1801 100 計 32,101					
事業費 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 0							
必要一般財源の確保のために見直し・削減する事業							
事業名							
確保一般財源額(全体)		確保一般財源額(当年)					
見直し内容					備考		